

研修会名：動作分析における臨床推論（股関節疾患）

<研修概要>

日 時： 2019年5月25日（土）
時 間： 研修2 14：00～17：00
会 場： アスティとくしま 第1特別会議室

大会参加費に加えて
予約費用が必要

研修形態	講義+デモンストレーション		
予約申し込み	必要	予約定員	150人
予約費用	2000円		
無料聴講	なし	聴講定員	0人

講 師： 建内 宏重 氏（京都大学大学院）

<研修内容>

運動器の専門の理学療法士の先生が臨床で何を考えて評価・治療をしているのか、その思考過程や臨床の進め方などを具体的に説明してもらい、明日からの臨床における臨床推論の考え方や進め方の参考になるような講義とすることを目的とする。

具体的には、股関節疾患患者を提示してもらい、異常動作の要因を推論する評価方法やポイントを教示してもらい、運動器の専門の先生が臨床で何を考えて評価をしているのか、その思考過程を具体的に説明してもらう。さらに実際の評価方法をデモンストレーションしてもらい、評価手技のポイントなども解説していただく。次に三次元動作解析装置や床反力計、動作筋電図所見などから、多角的に科学的根拠に基づいてその推論を立証してもらい、当初の推論と比較することで、臨床所見と科学的所見の整合性やギャップ、各評価の限界点などを整理してもらい、最終的な異常動作の要因を理解する。さらに可能であれば、これを基に行った治療結果まで提示し考察してもらう。